

平成25年(2013年)1月発行

# いんぷおめーしょん information

(「くにたちのとしょかん」通号116号)

くにたち中央図書館

〒186-0003 国立市富士見台 2-34

☎042-576-0161

くにたち北市民プラザ図書館

〒186-0001 国立市北 3-1-1 9号棟

☎042-580-7220

<https://www.library-kunitachi.jp>



## 冬 真冬 厳冬期

### 受験の季節はインフルエンザの季節！！



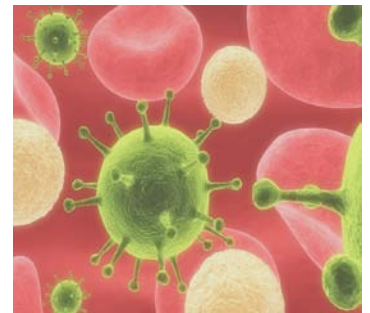
寒中とはいえ1月に入ってますます厳しい寒さに見舞われています。そして、何と成人の日に関東地方では予想外の大雪！

冬と言えば入試の季節。そして、この時期、受験生やそのご家族の心配の種がインフルエンザではないでしょうか。また、この冬はノロウイルスの感染拡大による死亡も度々伝えられています。幼いお子さんや高齢者のいるご家庭では、インフルエンザに加えノロウイルスと二重の心配を抱えていらっしゃることでしょう。

ウィキペディアの「感染症」に関する記述によると、世界の死亡者のなんと4分の1は感染症によるものとあります。また、厚生労働省がネット上に公開しているデータ(平成23年度分)では、感染症による死亡者数7,333のうちインフルエンザによるものは567、感染性胃腸炎(ノロウイルス、0-157など)は2,295でした。

そもそも「感染症」とは『寄生虫、細菌、真菌、ウイルス、異常プリオン等の病原体の感染により、より高等な動植物である「宿主」に生じる望まれざる反応(病気)の総称』で、人類はるか昔からこの感染症と闘い、医学の進歩・発展は感染症の解明とともにあったともいわれます。感染症は1929年のペニシリンの発明とその後の抗生物質の発見と研究、予防接種の普及などにより、感染・発症数が抑え込まれたものが数多くありますが、近年、抑え込まれたはずの疾病がぶり返す傾向にもあるようです。数年前の「はしか」大流行は若年層が中心であったことは記憶に新しいものですが、前掲の厚労省データには結核による死亡者が2166とあり、さらに統計項目には、もともとの細菌とは別枠で抗生物質に耐性のあるものが挙げられてもいます。効くはずの薬が効かなくなる、常在菌といわれるどこにでも「在る」菌への感染・発症が重篤化するなど、いままで薬で助かっていたはずの病気がじわじわと新たな脅威になりつつある状況も垣間見えます。

薬が効かなかつたらどうすればよいのか……。薬への耐性を獲得し変化していくウイルスへの対抗手段はあるのか……。本号では、人類と細菌との闘いの歴史、ウイルスの特性や最近の研究紹介、私たちができる防衛策を提示したものなど近年の出版物を紹介いたします。



## ウイルス・感染症・免疫をめぐる資料

インフルエンザにかからない暮らし方 ウイルスを寄せつけない！ 和田耕治／著 PHP 研究所 2009 分類：493.87

新型インフルエンザ A の大流行は 2, 3 年続く。うがい、手洗い、マスクだけでは不十分。感染予防・治療のための正しい知識と方法を網羅した、様々な感染症から自分を守り、家族を守る感染予防 10 ヶ条。

ウイルスと地球生命 岩波科学ライブラリー 山内一也／著 岩波書店 2012 分類：465.8

地球上には膨大なウイルスが存在し、生物の行動や生命の進化に大きな影響を与えていることがわかってきた。本書では、これまでの常識を覆すウイルスの存在意義を考える。ウイルスの見方が変わる 1 冊。

感染症と免疫のしくみ はしか・結核から新型インフルエンザまで 生田哲／著 日本実業出版社 2007 分類：493.8

食中毒、肝炎からエイズ、新型インフルエンザまで、人類を襲う感染症のしくみや予防法・治療法をわかりやすく解説。人間が感染症に立ち向かうためにはどうすればよいのかを、最新の研究成果をもとに明らかにする。

感染症と文明 共生への道 山本太郎／著 岩波新書（新赤版 1314） 岩波書店 2011 分類：S

感染症との闘いは人類に勝利をもたらすのか。防疫による封じ込めは、大きな悲劇の準備にすぎないのか…。感染症と人類の関係を文明の発祥にさかのぼって考察し、社会が作り上げてきた流行の諸相を描き出す。

「抗体医薬」と「自然免疫」の驚異 新・現代免疫物語 ブルーボックス 岸本忠三／著 講談社 分類：S

新技術と新発見が免疫の概念を一変させ、新型インフルエンザやがんに挑みつつある。今注目の抗体医療から自然免疫まで、最新の免疫学事情を、工夫を凝らした物語り仕立てでやさしく解説する。

子どもといっしょに読む新型インフルエンザハンドブック 岡田晴恵／著 岩崎書店 2009 分類：49（児童書）

全国に流行しはじめた新型インフルエンザ。弱毒型から強毒型まで、家族でどのようにして予防・対策をしていくのかを、写真・図版とともにわかりやすく解説。看病時のポイントや Q&A も掲載。



最強ウイルス 新型インフルエンザの恐怖 NHKスペシャル NHK「最強ウイルス」プロジェクト／著 日本放送出版協会 2008 分類：493.87

新型インフルエンザ発生の可能性が高いとされるインドネシアを中心に、日本やアメリカでの最前線取材し、危機の逼迫度や発生時に想定される事態を描く。人類の危機を立体的に浮かび上がらせる迫真のレポート。

新型インフルエンザ・クライシス 岩波ブックレット 外岡立人／

著 岩波書店 2009 分類：300

21世紀最初の新型インフルエンザが登場した。2006年刊行の旧版を大幅に改訂・加筆。これまでの「新型」の歴史を振り返り、各国の取り組みを比較し、社会はパンデミックにどう備えるべきか、その指針を示す。

新型インフルエンザ 世界がふるえる日 岩波新書（新赤 1035） 山本太郎／著 岩波書店  
2006 分類：S

鳥インフルエンザウイルスが、人間への感染力を獲得するのは、もはや時間の問題かもしれない。地球規模の感染症対策を考える際に忘れてはならないことは何か。第一線で対策に奔走する著者が、多角的な視点から提言。

新型インフルエンザ「かかる前に」「かかってから」 講談社+α 新書 濱田篤郎／〔著〕 講談社 2009 分類：S

通常の3倍、感染率30パーセントの新脅威に、これまでの常識は通用しない。感染症襲来と世界の混乱を乗り切ることができるか。家庭、企業が生き残る最新対処法を実践的に伝授し、感染症を世界規模で考える1冊。

新型インフルエンザワクチン・タミフルは危ない！！ ワクチントーク全国／編 ジャパンマシニスト社 2009 分類：493.87

インフルエンザへの何より安全で有効な対処法は、十分に休息をとり、ウイルスと闘う抵抗力を落とさないようにすること。効果や安全性に問題のあるワクチンやタミフルに、被害者の声を知る専門家らが警鐘を鳴らす。

闘う！ウイルス・バスターズ 最先端医学からの挑戦 朝日新書 河岡義裕／著 渡辺登喜子／著 朝日新聞出版 2011 分類：491.77

鳥インフルエンザ、SARSなど、次々に登場する恐るべき感染症…。人類の脅威、ウイルスを追いつめるウイルス・バスターズ。ロベルト・コッホ賞受賞の世界の権威と、気鋭の女性研究者が、その闘いの全てを明かす。

地球村で共存するウイルスと人類 NHKライブラリー 山内一也／著 日本放送出版協会 2006 分類：S, 491.77

1万分の1ミリ～10万分の1ミリという大きさの究極の生命体として、動植物や細菌に巧みに寄生してきたウイルス。エイズやインフルエンザ、BSE問題の本質にあるものとは。ウイルスの視点から平易に解き明かす。

パンデミック新時代 人類の進化とウイルスの謎に迫る ネイサン・ウルフ／著 高橋則明／訳 NHK出版 2012 分類：493.8

未知のウイルスが引き起こす地球規模のパンデミックにいかにか立ち向かうか。地球規模の免疫システムを構築するために日々奔走する最前線のウイルス学者が、人類とウイルスとの壮大な進化の謎に挑む。

書棚にないときはリクエストしてください

## 今月のレファレンス

質 問	回 答
診療報酬の仕組みについて、点数のことなどがわかる本は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 498.16 『医療事務実務がまるごとわかる本』 (Dai - X 出版 2007)</li> <li>・ 369 『福祉のお金「公」にかかるお金と「あなた」のお金』 (ぎょうせい 2010)</li> <li>・ 雑誌『週刊ダイヤモンド 2012/10/27』 頼れる病院消える病院 ダイヤモンド社</li> </ul> 北分館所蔵 498.13 『最新医療費の基本と仕組みがよーく分かる本』 (秀和システム 2010)
豆乳の作り方の本は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 596 せい 『健康なからだをつくる豆乳の魔法レシピ』 (誠文堂新光社 2012)</li> <li>・ 596.5 『家庭で簡単にできる安心手作り保存食』 (洋泉社 2009) などに作り方が載っていた。</li> </ul>
さくら通りの桜が植えられた時期とその数	<p>市内富士見台を東西に走る「さくら通り」は昭和 38 年夏から開始された住宅公団 (現 UR) による土地区画整理事業により敷設された道路であることを「縮刷版市報くにたち 1」 (S52.3 発行: 国立市役所市民相談室/編) 収録記事より確認。</p> <p>同資料収録の昭和 40・41 年頃の富士見台団地周辺写真には並木はなく、昭和 42 年が市制施行の年であることから、記念事業の可能性を想定し当時の事務報告書にあたる。企画課の記念事業に関する部分には植樹の記述はなかった。そこで、現在も道路維持や歩道樹木選定等の費用が土木費から支出されていることから、土木費事業を見ていったところ、街路関係事業として「都市計画道路Ⅱ-Ⅰ-1 号線 (現さくら通り) 植樹」、桜苗木 203 本・銀杏 152 本植樹と記載されていた。工期は昭和 42 年 3 月 29 日から 3 月 31 日。工費は 610,000 円でした。</p>

調べごとなどはお気軽に図書館職員におたずねください。

## 図書館からのお知らせ

※ 大人のためのお話会 日時: 2 月 17 日 (日) 午後 2 時から (開場: 午後 1 時 30 分)

場所: 東福祉館 (東 3-18-32)

図書館員と「くにたちお話の会」メンバーによる語りをお楽しみください

※ 青柳分室工作教室 日時: 2 月 8 日 (金) 午後 3 時 30 分から 4 時 30 分

場所: 図書館青柳分室 (青柳 244 青柳福祉センター内)

持ち物: はさみ (ケースに入れてお持ちください)、セロハンテープ

問合せ: 中央図書館 (☎576-0161) 青柳分室 (☎540-7367)

※ 藤田のぼる講演会「子どもの本 読む楽しみ・書く楽しみ」(於: 中央図書館集会室)

子どもの本の作家・評論家である藤田のぼる氏をむかえ、作家としての活動について、また、子どもと子どもの本を取り巻く状況についてお話いただきます。

日時: 3 月 23 日 (土) 午後 2 時より

申込: 2 月 22 日 (金) 9 時 30 分より電話または直接中央図書館へ

問合せ: 中央図書館 (☎576-0161)